

香川県次期総合計画 素案について

1

策定にあたっての考え方

「人生100年時代のフロンティア県・香川」
実現計画

(令和3～8年度)(※)



次期総合計画
「人生100年時代のフロンティア県・香川」
実現計画2.0

(令和9～12年度)(※)

- 安全・安心で住みたくなる香川をつくる
「県民100万人計画」
- 活気に満ち挑戦できる香川をつくる
「デジタル田園都市100計画」
- 多くの人が行き交い訪れたくなる香川をつくる
「にぎわい100計画」

これまでの取組みの方向性を引き継ぎながら、社会経済情勢の変化や県民意識・ニーズ等を踏まえて策定

※地方版総合戦略としても位置付けている

2

「人生100年時代のフロンティア県」の実現

～みんなが安心して暮らせる・挑戦できる・元気でにぎやかな香川をめざして～

人生100年時代を迎え、社会環境が大きく変化する中、これまでの取組みにより芽生え始めた新しい発展の機会をさらに大きく育て、すべての県民が生涯のあらゆる段階で活躍し、人生の豊かさと幸せを実感しながら安心して働き、住み続けられる地域社会を全国に先駆けて実現する「人生100年時代のフロンティア県」を目指します。

3

現状分析（現行計画の評価）

（1）行政評価指標の進捗状況

- 現行計画の134指標について、達成状況を点数化して施策ごとに取りまとめた。
- 全体としては、60指標がA評価となり、県の課題の克服に向けて一定進捗しているものと考えられる。一方で、16指標がD評価となっている。

1 安全、安心で住みたくなる香川をつくる「県民100万人計画」

61指標のうち、22指標（36％）がA評価、12指標（20％）がD評価

2 活力に満ち挑戦できる香川をつくる「デジタル田園都市100計画」

63指標のうち、33指標（52％）がA評価、5指標（8％）がD評価

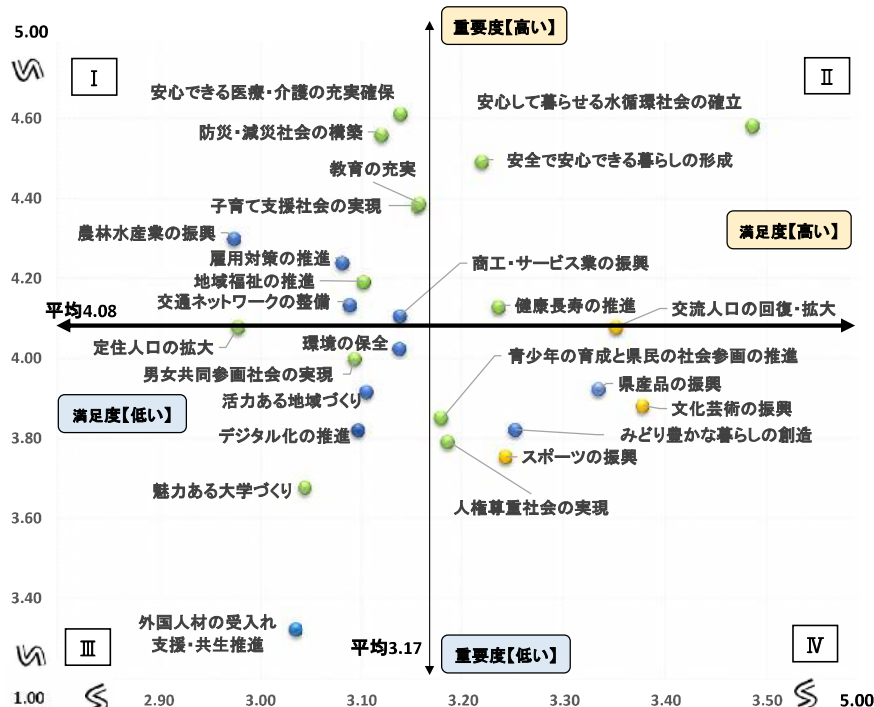
3 多くの人が行き交い訪れたくなる香川をつくる「にぎわい100計画」

16指標のうち、9指標（56％）がA評価、1指標（6％）がD評価

4

現状分析（現行計画の評価）

（2）県政世論調査結果（令和8年5～6月）から見た施策（分野別）の評価



●「重要度」と「満足度」について、それぞれの平均点を境界とする4つのグループに分類すると、

- ・「安心できる医療・介護の充実確保」、
- ・「安心して暮らせる水循環社会の確立」、
- ・「防災・減災社会の構築」など、

県民の暮らしに身近な分野の「重要度」が高くなっており、その中では、「満足度」が平均よりも低い「Ⅰ」に分類されるものが多い。

現状分析（社会経済の状況）

人口

- 人口は減少傾向にあり、令和8年8月には899,614人、58年ぶりに90万人を下回った。
- 令和7年は、4年ぶりに出生数が増加に転じ、合計特殊出生率も全国6位の1.40に上昇。
- 進学や就職などに伴う若者（15歳～24歳）の県外流出は、10年前の約2倍に拡大。
（転出超過数 平成26年1,116人→令和6年2,091人）

経済・雇用

- 経済成長率は、新型コロナウイルス感染症の影響で一時マイナスとなったが、再びプラス成長を続けている。
- 有効求人倍率は全国よりも高い水準で推移し、人手不足が続いている。
- 在留外国人数は増加傾向。総人口に占める割合は2.4%。

産業

- 海外展開企業数は、経済のグローバル化が進展する中で増加し、輸出入だけでなく、海外進出や海外企業との提携も進んでいる。
- 農林水産業の就業者は減少傾向が続いており、高齢化の進行も顕著。
- 県が関与した県産品の販売実績は、国内外ともに増加傾向。
- 観光客は着実に回復し、高松空港の国際線の増便や県立アリーナの開業などの効果により令和7年には過去2番目に多い973万人を記録。

現状分析（社会経済の状況）

交通

- 令和7年度の高松空港の定期航空路線利用者数は、過去最高の222万人。
- 公共交通機関（電車・バス）の利用者数は、県立アリーナを核としたイベントの開催などの利用促進の効果もあり、コロナ禍の落ち込みから回復傾向。

健康・医療・福祉

- 人口10万人当たりの三大生活習慣病（がん、心疾患、脳血管疾患）や糖尿病による死亡者数は、依然として全国水準より高い割合で推移。
- 人口10万人当たり医師・看護師数は、全国平均を上回っているものの、地域的な偏在あり。
- 要介護等認定者数は、依然として増加傾向。

防災・減災

- 96%の県民が防災・減災対策を重要と考えている一方で、家庭や個人での防災・減災対策について、「特に何もしていない」という回答が約2割、地域や会社などでの防災・減災対策について、「特に何もしていない」という回答は約5割。
- 海岸・河川堤防等の地震・津波対策は着実に進捗。

現状分析（社会経済の状況）

治安・交通安全

- 刑法犯や特殊詐欺の認知件数は増加傾向、ストーカー事案等の人身安全関連事案の対応件数も高止まり。
- 交通事故発生件数、死者数は減少傾向、人口10万人当たりの死者数は全国平均並み。

環境

- 温室効果ガス排出・吸収量は、省エネの取組みや再エネの導入促進により減少傾向。
- 野生鳥獣による農作物被害は減少傾向にあったが、近年はやや増加傾向。
- 犬猫の殺処分数は減少傾向にあるが、犬の殺処分数は依然として全国ワースト上位。

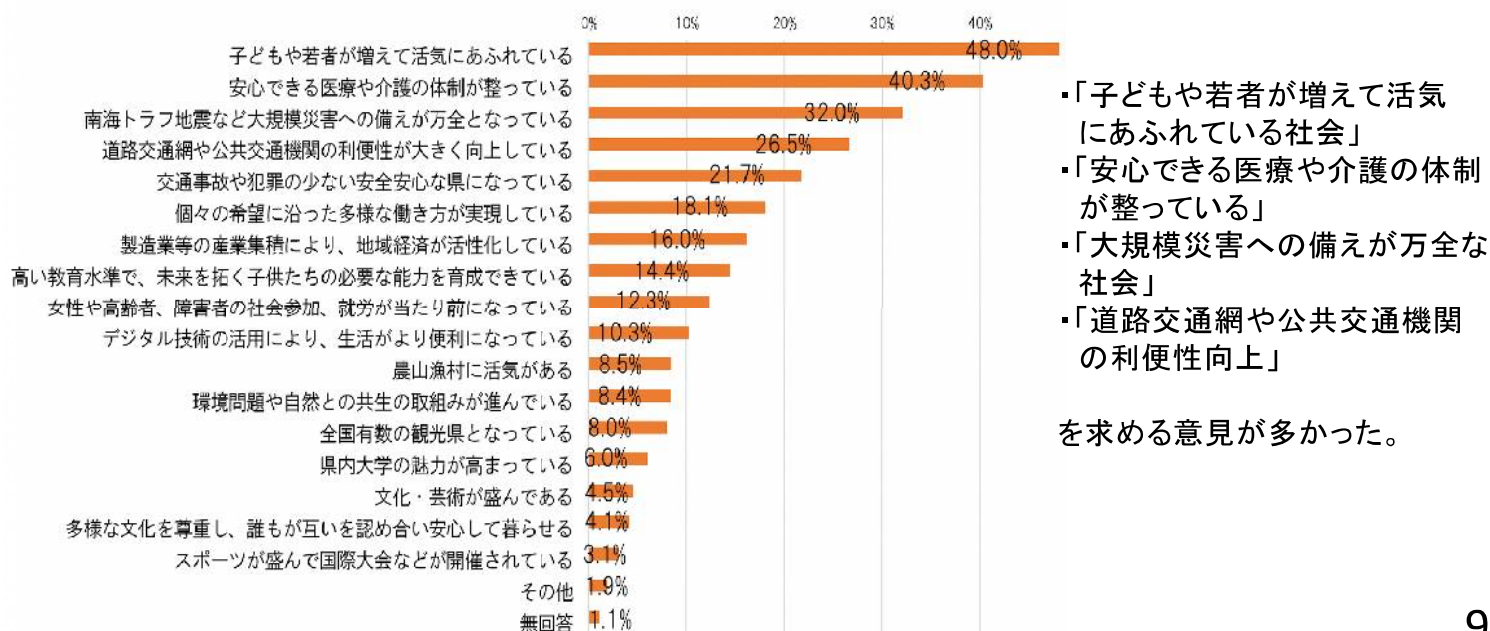
教育

- 令和7年度の全国学力・学習状況調査の平均正答率は、小・中学校ともに全国平均程度。
- 令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点は、全国平均を小学校は上回り、中学校は下回る結果。
- 「自分にはよいところがあるか」の問いに肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小・中学校ともに増加傾向。

現状分析(アンケート結果紹介)

○県民意識調査 (18歳以上の県民3,000人に配布、1,392人が回答)

あなたは、10年後にどのような香川県になってほしいと思いますか。(3つまで)

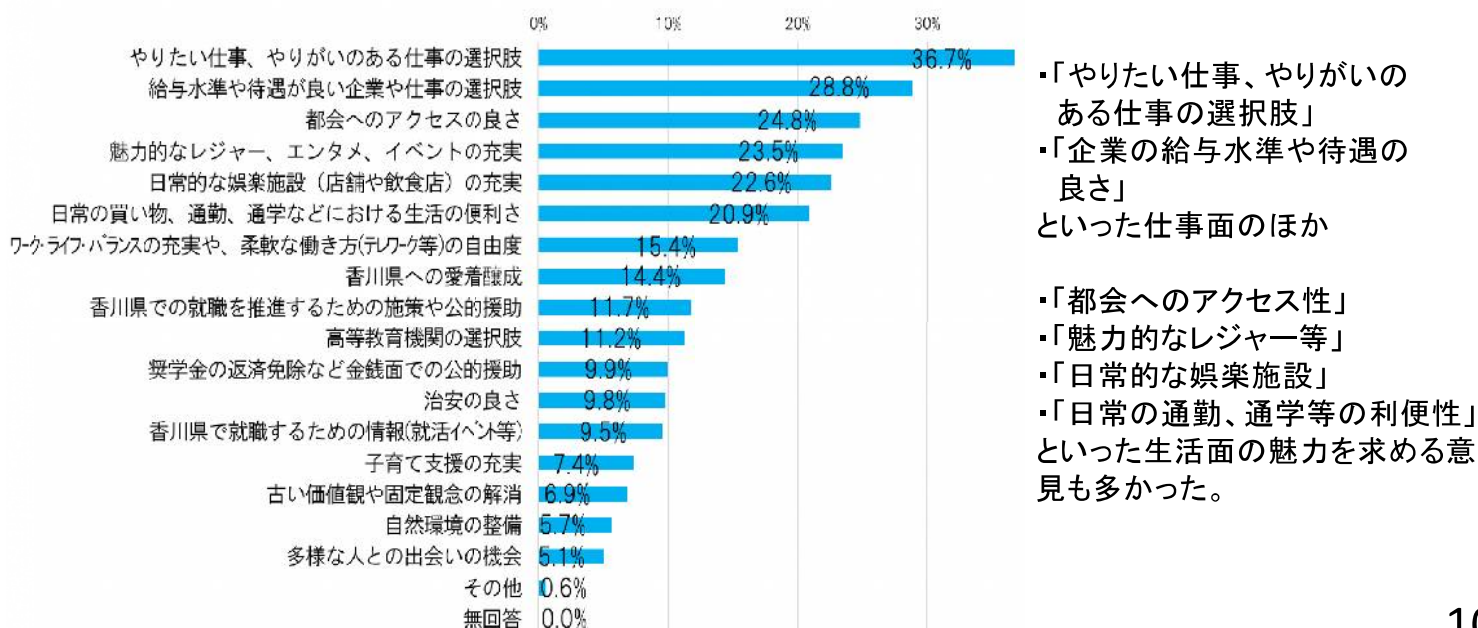


9

現状分析(アンケート結果紹介)

○高校生・大学生向けアンケート(県内の高校生・大学生、本県出身の県外大学生、2,140人が回答)

若者が香川県に住み続ける、戻ってくるために、香川県に「足りていない」と思うことはどれですか。(3つまで)



10

課題整理

あなたは、10年後にどのような香川県になっていてほしいと思うか？

- ・こどもや若者が増えて活気にあふれている
- ・安心できる医療・介護体制が整っている
- ・大規模災害への備えが万全となっている
- ・道路交通網や公共交通機関の利便性が向上している
- ・交通事故や犯罪の少ない安全安心な県になっている

若者が香川県に住み続ける、戻ってくるために、香川県に「足りていない」と思うものはなにか？

- ・やりたい仕事、やりがいのある仕事の選択肢
- ・給与水準や待遇のよい企業や仕事の選択肢
- ・都会へのアクセス性
- ・レジャー、エンタメ、イベントの充実
- ・日常的な娯楽施設
- ・日常の通勤、通学等の利便性



11

基本方針

1 安全で安心して暮らせる香川をつくる「県民100万人計画」

子育て施策や教育の充実、若者の県内定着の促進を図ることにより、県人口の維持・確保をめざします。あわせて、人権尊重や医療・介護・福祉サービスの充実、防災・減災や防犯、交通事故対策などによって安心な生活環境を整備し、年齢や性別、障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせる香川をつくります。

2 世界に挑戦できる香川をつくる「デジタル田園都市100計画」

AI等のデジタル技術の進展や、脱炭素への変革を的確にとらえ、県内企業の設備投資の支援、企業誘致やスタートアップの創出、農林水産業の次世代継承や県産品の販路拡大を着実に進めます。あわせて、交通ネットワークや都市機能を強化し、多様な人材の活躍を後押しすることにより、持続的な経済発展を実現し、世界に挑戦できる香川をつくります。

3 元気でにぎやかな香川をつくる「にぎわい100計画」

瀬戸内海や里山など豊かな自然や、現代アートや特色ある建築物など多様な観光資源、遍路文化で培われた温かい県民性といった本県の多彩な魅力を生かし、まち全体の美化や快適な都市空間の整備を進めるとともに、文化・スポーツの振興や魅力的なイベントの開催により、国内外から多くの人が集い行き交う、元気でにぎやかな香川をつくります。

12

- 現行計画の3つの基本方針を踏襲
- 現行計画の進捗状況や、社会経済の状況、アンケートなどで把握したニーズを踏まえて、政策・施策について、現行計画から継続するもの、見直したものや新たなものを整理し、3つの基本方針の下に、18の政策、75の施策からなる体系を構築

1 安全で安心して暮らせる香川をつくる「県民100万人計画」

政策		施策	
①	「こどもまんなか・かがわ」の推進	1	こどものライフステージを切れ目なくサポート
		2	困難に直面するこどもへのサポート
		3	子育て当事者を社会みんなでサポート
②	若者が定着する香川づくり	4	若者の定住促進
		5	県内大学等の充実・連携強化
		6	移住の促進
		7	地域を支える活動の促進
③	教育の充実	8	NPO・ボランティア活動の促進
		9	学校教育の充実
		10	家庭や地域の教育力の向上
		11	生涯学習の促進
④	健康づくりと地域福祉の推進	12	健康づくりの推進
		13	高齢者の社会参加の促進と生きがいづくりの推進
		14	障害者の自立と社会参加の促進
		15	ともに支え合う社会づくりの推進
		16	セーフティネットの充実
⑤	安心できる医療・介護体制の構築	17	安全で質の高い医療の確保
		18	医師・看護職員の確保
		19	介護サービス等の充実
		20	新興・再興感染症等の対策の強化
⑥	災害や渇水に備える強靱な県土づくり	21	南海トラフ地震・津波対策の推進
		22	大規模な風水害に強いまちづくりの推進
		23	危機管理体制の強化
		24	防災意識の向上
		25	公共土木施設の老朽化対策の推進
		26	水の安定供給の確保
		27	水循環の促進
⑦	犯罪や交通事故のない安全安心な社会づくり	28	犯罪に強い社会の実現
		29	安全かつ快適な交通社会の実現
		30	暮らしにおける安全確保
⑧	互いの人権を尊重し認め合う社会づくり	31	人権啓発の推進
		32	人権・同和教育の推進
		33	人権擁護活動の充実
		34	男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくりの推進
		35	性別を問わず誰もがあらゆる分野で参画できる環境づくりの推進
		36	外国人との共生推進
		37	国際化の推進

2 世界に挑戦できる香川をつくる「デジタル田園都市100計画」

政策		施策	
⑨	企業の成長による県経済の持続的発展	38	A I ・ ロボット等の活用による競争力の強化
		39	G X の推進による産業の創出・成長強化
		40	企業立地の促進と産業基盤の強化
		41	スタートアップ等の創出や新事業展開の促進
		42	本県の強みを活かした産業の育成・集積
		43	中小企業の経営支援
		44	企業の海外展開の促進
⑩	農林水産業の未来を拓き、次世代へ継承	45	儲かる！魅力と未来ある農業の実現
		46	農村を守る持続的な農業の推進
		47	持続可能な森林経営の確立と県産木材の需要拡大
		48	豊かな漁場の創造
		49	持続可能な水産業・漁村の振興
⑪	魅力あふれる県産品の振興	50	県産品の販路開拓
		51	県産品の認知度向上
		52	アンテナショップの充実・強化
⑫	あらゆる世代・人材の活躍による県産業の成長・発展	53	産業の成長を支える人材の育成
		54	県内企業の人材確保と多様な人材の活躍の支援
		55	多様な働き方の促進
		56	外国人材の受入れ支援
⑬	D X 推進による社会変革	57	地域社会のD X の推進
		58	D X を支える人材の育成
⑭	交通ネットワークや都市機能の充実・強化	59	広域交通ネットワークの充実・強化
		60	地域交通ネットワークの整備
		61	都市・集落機能の向上
⑮	環境と成長の好循環による持続可能な社会の実現	62	環境を守り活かす人づくり・地域づくりの推進
		63	地球温暖化対策の推進
		64	循環型社会の推進
		65	自然と共生する地域づくりの推進
		66	安全・安心な生活環境の保全
		67	人と動物との調和のとれた共生社会の実現
		68	豊かなみどりの保護・保全

3 元気でにぎやかな香川をつくる「にぎわい100計画」

政策		施策	
⑯	県民にも観光客にも選ばれる香川づくり	69	魅力ある観光地づくりの推進
		70	戦略的なにぎわいづくりと誘客促進
⑰	まち全体の美化推進	71	快適で美しいまちづくりとおもてなしの向上
		72	安全で快適な歩行空間の整備
⑱	文化芸術、スポーツの振興による地域活性化	73	文化芸術の振興
		74	スポーツ参画人口の拡大と競技力の向上
		75	スポーツによる地域活性化

評価指標等

- 県が取り組む各施策に対応する86の指標を設定
その中から、代表指標を抽出
- 毎年度、指標の実績を参考に各施策の進捗状況等を評価
- 18の政策ごとに、中長期的な視点で「めざすべき将来の姿」を掲載

(抜粋)

政策①「こどもまんなか・かがわ」の推進

めざすべき将来の姿

- こども・若者をサポートする体制がこれまで以上に充実することにより、すべてのこども・若者が将来にわたって自己肯定感を持ち、幸せを感じながら生活を送るとともに、結婚や出産を含む希望が実現できる社会が実現しています。
- 子育て当事者の経済的な不安や孤立感などが軽減され、ゆとりと愛情を持って喜びを感じながら子育てができる社会が実現しています。

15

代表指標

1 安全で安心して暮らせる香川をつくる「県民100万人計画」

- 出生数

現状(R7年)
5,103人

目標(R12年)
5,200人

- 若者（15歳～24歳）の転出超過数

現状(R7年)
▲1,919人

目標(R12年)
▲1,590人

- (検討中) 教育に関する指標

現状

目標

16

代表指標

1 安全で安心して暮らせる香川をつくる「県民100万人計画」

- 香川県医学生修学資金貸付制度による県内従事医師数

現状(R7年度)
107人

目標(R12年度)
126人

- 防災アプリ「香川県防災ナビ」のダウンロード件数
および防災情報メールの登録件数

現状(R7年度)
92,834件

目標(R12年度)
150,000件

- 交通事故死傷者数

現状(R7年)
3,223人

目標(R12年)
2,500人

17

代表指標

2 世界に挑戦できる香川をつくる「デジタル田園都市100計画」

- 企業立地件数〔累計〕

現状(R4～7年度)
228件

目標(R9～12年度)
230件

- 新規就農者数〔累計〕

現状(R4～7年度)
556人

目標(R9～12年度)
600人

- 定期航空路線利用者数

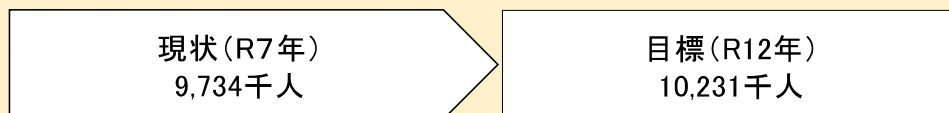
現状(R7年度)
222万人

目標(R12年度)
246万人

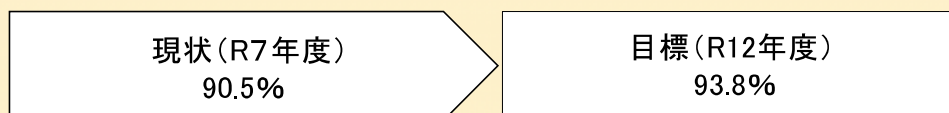
18

3 元気ににぎやかな香川をつくる「にぎわい100計画」

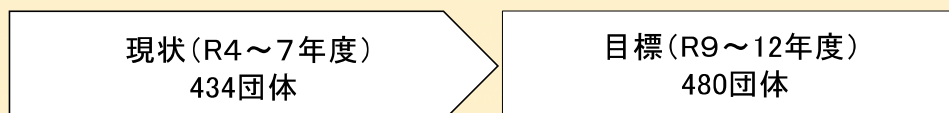
○ 県外観光客数



○ 主要施設のトイレ洋式化率



○ かがわ文化芸術祭の参加団体数 [累計]



19

推進のために

1. 推進の視点

- (1) 県民等との協働
- (2) 広域連携(市町・他県との連携)
- (3) DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進
- (4) 安定的な財政運営
- (5) SDGsの推進

2. 実効性のある進行管理

- (1) PDCAサイクルを通じた進行管理

20